


報道発表資料の配付日時 12月27日(金) 9時00分

発表項目 (行事名)	「関係人口創出・拡大モデル事業」北海道型ワーケーションフォーラム in 東京の開催について
概要	<p>道では、関係人口の創出・拡大を目的として、首都圏企業等の社員等を対象に、休暇を兼ねて、道内各地を周遊してテレワークを行う北海道型ワーケーションを16市町と共同で実施しました。この度、次のとおり本事業の成果報告と北海道型ワーケーションの魅力をPRするフォーラムを開催することとしましたのでお知らせします。</p> <p>(1) 日時：令和2年1月23日(木) 13:30～16:00(開場13:00) (2) 場所：渋谷エクセルホテル東急 フォレストルーム 東京都渋谷区道玄坂1-12-2 渋谷マークシティイースト6階 (3) 主催：北海道 (4) 定員：50名 (5) 内容： ・基調講演 ((株) テレワークマネジメント代表 田澤由利) 「東京オリパラに向けて～企業が取り組むワーケーションの理想形」 ・北海道からの報告 「関係人口創出・拡大モデル事業の紹介と実証の成果について」 ・受入市町からの報告(岩見沢市、富良野市、津別町) 「企業と地域がつながる「北海道型ワーケーション」で見た可能性と課題」 ・パネルディスカッション 「ワーケーションは地域と企業に何をもたらすのか」 (6) 詳細： ・北海道型ワーケーションホームページをご覧ください。 URL：https://www.hokkaido-workation.com/</p>  <p>【参考：ワーケーションとは、ワークとバケーションを組み合わせた造語。リゾート地などで休暇を兼ねてテレワークを行う労働形態】</p>
報道(取材)に当たってのお願い	首都圏企業の社員等を対象とした、北海道型ワーケーションの魅力をPRするフォーラムを取材いただくことにより、北海道におけるワーケーションの普及と今後の関係人口の創出・拡大に繋がるよう、積極的な報道をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付 北海道東京事務所においても、配布していることを申し添えます。 同時レク
担当(連絡先)	【北海道】総合政策部地域創生局地域戦略課移住推進G 田口 TEL：011-204-5089 内線：21-177



「関係人口創出・拡大モデル事業」北海道型ワーケーション フォーラム in 東京

東京オリパラに向け、企業と地域が取り組むワーケーションとは ～北海道型ワーケーションのモデル実証を踏まえて～

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催期間の首都圏の交通混雑緩和の動きと、日本全体の働き方改革の動きが重なり、ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を組み合わせた「ワーケーション」に注目が集まっています。本フォーラムでは、のべ10社12名が参加し、16市町が受け入れを行った「北海道型ワーケーション」実証事業の報告と共に、企業と地域にメリットをもたらす「新しい働き方」と「新しい休み方」について掘り下げます。

日時 1月23日(木) 13:30 - 16:00 (13時開場)

会場 渋谷エクセルホテル東急 フォレストルーム (渋谷マークシティイースト6階)
詳しいアクセス方法はこちらをご覧ください。>>

定員 50名

主催 北海道

プログラム

- 13:00 開場
- 13:30-13:35 主催者挨拶
北海道
- 13:35-13:55 東京オリパラに向けて ～企業が取り組むワーケーションの理想形
株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 田澤由利
- 13:55-14:05 「関係人口創出・拡大モデル事業」の紹介と成果について
北海道
- 14:05-14:35 企業と地域がつながる「北海道型ワーケーション」で見えた可能性と課題
岩見沢市・富良野市・津別町
- 14:35-14:45 休憩
- パネルディスカッション
テーマ「ワーケーションは地域と企業に何をもたらすのか」
- 14:45-15:30 パネラー 一般社団法人日本テレワーク協会 大沢 彰 氏
日本航空株式会社 伊東 策則 氏
レノボ・ジャパン株式会社 元崎 亮太 氏
株式会社Jin-G 宮瀬ゆかり 氏
岩見沢市 富良野市 津別町
ファシリテーター 田澤 由利
- 15:30-16:00 閉会 ※閉会后16時まで各市町の展示コーナーで情報収集をしていただけます。